

地理

名古屋大学 (前期) 1 / 4

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

問題 I

問 1

(1) この地形図は氾濫原が広がっており、京ヶ島や小河原、阿賀野などの古くからの集落は、洪水の被害を少しでも軽減するために阿賀野川の流路沿いや旧流路沿いの微高地である自然堤防上に立地している。

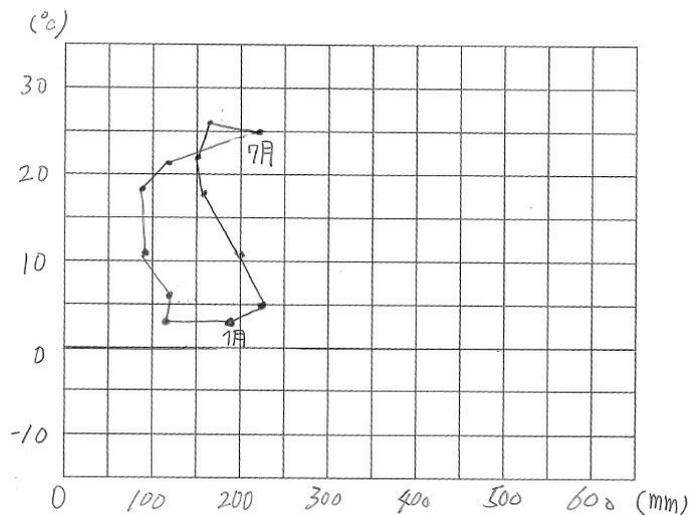
(2) 河川からあふれ出た泥土が堆積した後背湿地が形成されており、水利条件が良いため、最も多くを占める土地利用は水田となっている。

(3) 台風や梅雨期の集中豪雨による洪水や地震による液状化現象が発生する。低平な土地であるため、集落や農地を水害から守るために堤防を建設し、浸水の継続時間を短くするために排水路を整備する。また、軟弱な地盤であるため液状化現象の被害を軽減するために水ぬきや液状化しない堅固な層まで杭を打ち家屋を支える。

問 2

(1) ア サンフランシスコ イ ソウル ウ 新潟 エ チュニス

(2)



地理

名古屋大学 (前期) 2 / 4

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

(3) 季節風

ユーラシア大陸上でシベリア高気圧が発達する冬季は、西高東低の気圧配置となり、シベリア高気圧から日本列島に吹き出す北西の季節風が日本海を通過する際に、大量の水蒸気を含み、日本列島の脊梁山脈にぶつかり上昇することで雲をつくり、日本海側に降雨・降雪をもたらす。

(4) 褐色森林土

褐色森林土は、日本列島のように温暖湿潤で落葉広葉樹林に覆われた地域において生成され、腐植と粘土に富んだ肥沃な土壌である。

問題 II

問 1

(1) ① - A ② - B

(2) 第2次産業や第3次産業の発展によって、工場やオフィスなどの職場が立地する地域と、そこへ通勤する人々が住む住宅が立地する地域が異なっていること。

(3) 従来 of 住民の高齢化などで農業従事者が減り、少なくなった農地の保護につながるうえ、農業体験を通して新たな住民と旧来の住民とが交流できる機会が設けられるため。

(4) 都市部への若年層の流出などで過疎化や高齢化が進み老年人口割合が50%を超え、産業や祭事など経済・社会的な共同生活の維持が困難になる集落のこと。

(5)

1つ目の例

農産物の生産だけではなく、農産物加工や道の駅などでの販売を行い地域の農業振興や所得増加につながる6次産業化を進めること。

2つ目の例

歴史的な街並みなどの修復・保存、自然景観などの保全や農山漁村に滞在するグリーンツーリズムなどで観光客の誘致を行うこと。

問 2

(1) X - 金沢市 Y - 豊中市 Z - 豊田市

地理

名古屋大学 (前期) 3 / 4

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

(2) Xは中枢管理機能が集中する地方の中心都市で、県庁や企業の本・支社等も集積し事業所数が多く、市外からの通勤・通学者も多いため昼夜間人口比率は高く、周辺地域の住民の買い物も多く小売業年間販売額が高い。Yは大都市圏郊外の住宅都市で、近年住宅供給の増加で人口が流入し、人口の社会増減率は高いが、都心に通勤・通学する人が多いため昼夜間人口比率は低く、通勤・通学時の都心での購買機会も多いため小売業年間販売額も低い。Zは大企業の製造拠点が位置する工業都市で、製造業従業者数が極めて多く、近隣の自治体からも労働者が流入し昼夜間人口比率が高いが、近年世界的な感染症の蔓延で工場停止などを受け人口の社会増減率は低い。(299字)

問題Ⅲ

問1 ア アフリカ イ アジア ウ 南アメリカ エ 北アメリカ

問2

(1) b

(2) ブラジル高原のセラードは、少雨でやせ地が広がり、農業に不向きな土地とされていた。日本のODAをうけ土壌改良や灌漑の整備などが行われ、農家の入植が進み大規模開発がなされて、日本向けに大豆の生産が盛んになった。また、多国籍企業が進出し、農薬や化学肥料、遺伝子組み換え品種の使用などが広まって生産性が向上したうえ、近年では中国向け輸出が伸びたことにより生産が拡大した。

(3) Aw

問3

(1) メキシコシティ

(2) 企業には大気汚染物質の排出を制御する装置の取り付けや、原材料・燃料の質の改善を促した。また、自動車からの排気ガス排出を抑制するため、排気ガス検査の強化や市街地へ乗り入れの規制を行い、地下鉄やバスなどの公共交通機関の整備をすすめて、利用を促している。

(3) 低緯度地域で標高の高い山地にある盆地などに立地する条件をもつ。低緯度地域の低地は高温多湿で過ごしにくいのに対し、低緯度の高地は気温の適減により常春の気候となり生活しやすいことによる。

問4

カ ウユニ塩原 キ 隆起 ク リチウム ケ 埋蔵

文学部、情報学部 (人間・社会情報学科)

問 5

ヒスパニックはスペイン語を母語とするラテンアメリカ出身の人々であり、メキシコからの移民が多いため、メキシコ国境沿いの州に多く分布する。そのほか、フロリダ州には社会主義体制のキューバから難民の流入が多い。また、ニューヨーク州などの大都市の多い北東部にはアメリカ合衆国の市民権を持つプエルトリコ自治連邦区からの移民が多い。